- プロジェクト名
 学校企画」
- 2.企画テーマ名称

国語科・社会科・英語科の連携による「比較文化」の授業 (パソコン・インターネットを活用したテーマ研究・発表と国際交流)

3.企画のねらい

(1)背景(現状の課題や現在の状況)

本校には、「比較文化・歴史コース」のクラスが各学年1クラスづつある。このコースでは学校独自の教科として「比較文化」という授業を設け、韓国への修学旅行なども行っている。これまで、この「比較文化」の授業では、国・社・英の各教員が学期ごとに授業を担当し、韓国とのメール交流、テーマ論文などの授業を展開してきたが、コースあるいは授業全体として、系統的・継続的・総合的な授業が行われているとは言いがたかった。

そのような現状を踏まえ、今年度はできるだけ、系統的・継続的・総合的な取り組みと I T の進展にも対応できるような授業の展開が必要と考えた。せっかく国・社・英の 3 教 科の教員が担当しているのだから別々の授業を行うのではなく、連携して(できればティームティーチングで)授業を行えば、従来とは違った新しい形での授業を構築できるはずである。授業の形態もできるだけ講義形式はとらず、生徒自身がテーマを見つけ、研究し、発表できるような形態をとることによって、より積極的な学習態度が醸成することができるようにした。また、ツールとしてパソコン・インターネットを使用することで、普通の普通科高校における教科「情報」や「総合的な学習の時間」のプロトタイプとしての役割も果たせるのではないかと考える。また、特殊な教科(例えば「情報」)ではなく、国・社・英という普通教科の教員が担当することによって普通科高校ならばどこでも実施可能な汎用性と波及効果も期待できる。

(2)企画の成果目標

この企画の成果目標としては以下の5点が主なものである。

教科をまたがった総合的な視野に立ったものの考え方の育成とそれを実現するための 授業の展開

生徒が自分自身で問題意識を持ち、研究を深められる自発的学習態度の養成 生徒が自分の研究成果を他の生徒や教員の前で発表できるようなプレゼンテーション 能力の育成 英語力の向上・国際的コミュニケーション能力の育成と異文化理解 パソコンやインターネットなどIT活用能力の育成

4. 実施内容

(1)対象

1~3学年、「比較文化」(国・社・英)

(2) 各学年の授業内容

1 学年… 2 学年での韓国修学旅行に向けて、韓国を中心に国外の高校生との交流と異文化理解を目標とする。英語科教員と社会科教員のチームティーチングにより実施。

【交流相手校】

韓国:新亭女子商業高校

イギリス:セカンダリスクールではあるが、校名はまだ不明(担当教員が交流の詳細を

打ち合わせ中)

1 学期

2 学期のメール交流に向けて、パソコン・インターネット・メール等の使用技能の習熟をめざす。また、7 月 28 日に名古屋で開催される「ワールドユースミーティング イン名古屋 2 0 0 1 」で、韓国との交流について発表を行う。

【学期の授業計画】

4月	授業の概要説明、情報機器操作に関するアンケート(1時間)
5月	パソコン操作説明(1時間)
	ワープロソフト操作説明・実習(2時間)
	yahoo メールアカウント取得、メールの基本操作説明・実習(1 時間)
6月	韓国への自己紹介メール作成、送付(1時間)
	ワールドユースのアンケート記入、メールの返事確認と 2 通目のメール作成(1 時
	間)
	韓国とのメールの交換、グループ分けなど(2時間)
7月	ワールドユースミィーティングへの取り組み (希望者、課外時間を利用)
	・アンケートのまとめ、分析
	・パワーポイントの作成
	・韓国高校生との合同合宿・歓迎会などの準備、実施
	・ワールドユースミーティングへの参加

【ワールドユースミーティング】(公開)

日時: 7月28日(土)10:00~

場所:名古屋国際センター

主催:ワールドユース実行委員会

内容:アジアを中心に世界各国の高校生と日本の高校生がユニットを組み、共通のテー

マでプレゼン作成、発表、交流を行うイベント。本年は、台湾・韓国の高校生が参加。また、シンガポール、オーストラリアから教育関係者が来日、プレゼン。また、高校生以外にも交流の輪を広げ、大学生のサポートにより日台の中学生によるプレゼンを実施。本校は比較文化の授業の延長として、韓国とユニットを組み、プレゼンテーションを行う。

2 学期

1 学期の韓国との交流の継続。韓国以外にイギリスの学生ともメール交流を開始する。 週 1 時間の授業であるので、韓国・イギリスの生徒に対して本校の生徒をいくつかのグル ープに分け、それぞれのグループで独自のテーマを設定してアンケートや意見の交換を行 う。

機会があれば、CUSeeMe や NetMeeting 等によるテレビ会議も開催する。

2 学年…夏休みの韓国修学旅行に向けて、韓国やアジアに関する興味・関心を引き出し、 理解を深めることを目標とする。

1 学期

ワープロソフト・ホームページ作成などについての講習の後、クラスを 9 グループに分け、各グループごとに「韓国」に関するテーマを設定し、書籍・インターネットなどを通じて研究し、ウェブページにまとめ、学期末に発表会を行う。

【学期の授業計画】

4月	授業の説明・機器操作に関するアンケート(1時間)
	「文化」とは(講義、1時間)
	パソコン操作説明(1時間)
	ワープロソフト操作説明・実習・課題提出(2時間)
	グループ研究についての説明・グループ分け・テーマ選定(1 時間)
5月	図書館にてグループ研究・調査(3時間)
	web ページ作成講習(3時間)
6月	パソコン教室にて web ページ作成(図書館の調査研究と並行)(4 時間)
	研究発表会(2時間)
	web ページ評価会(1時間)

【研究発表会】...授業時間を利用して、発表会を実施。(非公開)

日時:6月12日(火)11:50~12:40、13:15~14:05

場所:本校パソコン教室

内容: 2 時間の授業時間を利用し、作成した web ページを利用して研究成果についてグループ別に発表。発表グループ以外のグループによる相互評価を実施。校長・教頭その他の先生方に傍聴と評価を依頼。

【web 評価会】…発表会だけでは、作成した web をお互いにじっくりと見る時間がないので、別時間で web の評価会を実施。(非公開)

日時:6月19日(火)11:50~12:40

場所:本校パソコン教室

内容:各グループが作成した web ページをグループ別に閲覧・相互評価を行う。

3 学年…「比較文化」の授業の総決算として、グループ別テーマ研究・発表、論文集とホームページの作成を目標とする。英・国・社の教員によるチームティーチングにより 実施。

1学期

ワープロソフト・ホームページ作成等についての講習の後、クラスを 9 グループ程度に分け、「比較文化」あるいは「異文化理解」を大きなテーマとして、グループごとにテーマを設定し、書籍・インターネットなどを通じて研究し、パソコンを使って web ページにまとめ、学期末に発表会を行う。

【学期の授業計画】

4月	授業の説明・機器操作に関するアンケート(1時間)		
	「文化」とは(講義、1時間)		
	パソコン操作説明(1時間)		
	ワープロソフト操作説明・実習・課題提出(3時間)		
5月	グループ研究についての説明・グループ分け・テーマ選定(1時間)		
	図書館にてグループ研究・調査(3時間)		
	web ページ作成講習(3時間)		
6月	パソコン教室にて web ページ作成 (図書館の調査研究と並行)(4時間)		
	研究発表会(2時間)		
	web ページ評価会(1時間)		

【研究発表会】…授業時間を利用して、発表会を実施。(非公開)

日時:6月25日(月)8:50~9:40、28日(木)9:50~10:40

場所:本校パソコン教室

内容: 2 時間の授業時間を利用し、作成した web ページを利用して研究成果についてグループ別に発表。発表グループ以外のグループによる相互評価を実施。校長・教頭その他の先生方に傍聴と評価を依頼。

【web 評価会】…発表会だけでは、作成した web をお互いにじっくりと見る時間がないので、別時間で web の評価会を実施。(非公開)

日時:6月25日(火)放課後1時間

場所:本校パソコン教室

内容:各グループが作成した web ページをグループ別に閲覧・相互評価を行う。

2 学期

ワープロソフト・ホームページ作成などの講習の後、「比較文化」あるいは「異文化理解」 を大きなテーマとして、各個人ごとにテーマを設定し、書籍・インターネットなどを通じ て研究し、論文を作成する。論文の最終提出はワープロソフトで作成したもので行い、論 文集を作成・製本する。また、論文の内容を web ページ化する。

5. 実施体制

(1) 実施体制

校内の体制は、国・社・英の各教科の「比較文化」授業担当者が主体となり、校内の情報担当教員やALTの協力を得て実施する。

また、校外のイベント参加や交流活動の相手先として、「ワールドユース実行委員会」、 福井県立福井商業高校、名古屋市立西陵高校、名古屋市立緑高校、南山国際高校、三重県 立川越高校、三重県立いなべ総合学園高校、三重県立夢学園高校を予定している。

(2)実施環境

パソコン教室(windows98×42台、CATVによるインターネット常時接続)

以上